

## あとがき

本号では、山本博之和歌山県立医科大学長の巻頭言に始まり、泌尿器科学教室三木誠前教授の最終講義、原著論文、症例報告、臨床懇話会記録、それに昨年公衆衛生学教室主催で開かれた国際シンポジウムにおける発表論文など多彩な内容になっている。

編集子は不勉強で精神医学畑のことしか見聞がないが、国際的にも国内的にも、学会およびその学会誌の増加、医学雑誌の細分化がますます盛んになっている。そうした状況で論文をどの雑誌に投稿したらよいか迷うことがある。当然のことながら、本誌は大学発行の医学雑誌ということもあり、百貨店のようにすべての医学領域をカバーしている。

こうしたことは他大学でもたいして変わらない。しかし今後は、山本学長の巻頭言にもあるように、医学・医療の内容とそれを取

り巻く環境の激変に伴い個々の医科大学のアイデンティティの明確化あるいは個性の確立が求められており、それとともにそれぞれの大学発行の医学雑誌にも個性化や特徴化が迫られるようになると思われる。

本誌を主として学位論文の投稿雑誌と位置づければ、その質の向上はいままでもないが、そうなると専門の学会誌や国際雑誌に投稿したら、という自家撞着に陥ってしまう。本学もやがて創立百年を迎え、また次世紀を間近にしている。今後、このような自家撞着をいかに乗り越え、本誌を本学らしい独自性と特色のある、しかも医学の進歩と会員諸氏の臨床・研究に資する雑誌にしてい

くのかを論議していく必要があるだろう。(飯森眞喜雄 記)

### 幹事会 (要旨) (平成 12 年 3 月)

1. 臨床懇話会の開催報告ならびに開催予定の報告があった。
2. 改選後、新しく発足した編集委員会が2月3日に会議を開き、今後の編集方針を検討したことが報告された。
3. 助教授部門選出の評議員について、原岡襄先生(脳神経外科学)が平成12年1月1日付けで教授に昇任されたので、その後任として岩本俊彦助教授が繰り上げ当選したことが報告され、了承された。
4. 「東京医科大学雑誌奥付の編集委員会の部分」について、医学会幹事会のメンバーをそのまま「編集委

- 員会」として掲載していることは、現状に合わなくなってきているので、「従来から掲載しているこの幹事会のメンバー」と今回新たに発足した「編集委員会」を並列して掲載することとした。
5. 5月24日(水)4時から、幹事会と合同で評議員会を開催することとした。
6. 平成11年度決算(見込み)、平成12年度予算(案)について説明があった。
7. (財)国際医学情報センター・図書資料館の「医学雑誌特集記事データベース」上に東京医科大学雑誌の目次を掲載することとした。

## 医 学 会

洪 谷 健 (会 長)  
伊 東 洋 (副 会 長)  
小 柳 泰 久 ( )  
内 野 善 生 (庶務幹事)  
大 屋 敷 一 馬 ( )  
石 丸 新 (編集幹事)  
友 田 燁 夫 ( )  
鈴 木 衛 (会計幹事)  
下 光 輝 一 ( )  
星 加 明 徳 (監 事)  
向 井 清 ( )  
阿 部 公 彦 (委 員)  
飯 森 眞 喜 雄 ( )  
一 色 淳 ( )  
白 井 正 彦 ( )  
遠 藤 任 彦 ( )  
勝 村 俊 仁 ( )  
加 藤 治 文 ( )  
J. P. バロン ( )  
高 崎 優 ( )  
高 山 雅 臣 ( )  
長 尾 桓 ( )  
林 徹 ( )  
松 岡 健 ( )  
松 宮 輝 彦 ( )  
水 口 純 一 郎 ( )  
山 科 章 ( )

### 編集委員会

石 丸 新  
飯 森 眞 喜 雄  
遠 藤 任 彦  
鈴 木 衛  
友 田 燁 夫  
長 尾 桓  
J. P. バロン  
星 加 明 徳  
松 岡 健  
水 口 純 一 郎  
向 井 清

平成 12 年 4 月 20 日 印刷

平成 12 年 5 月 1 日 発行

東京医科大学雑誌 第 58 卷 第 3 号

発行者 洪 谷 健

発行所 東京医科大学医学会  
(東京医科大学図書館内)  
東京都新宿区新宿 6-1-1

TEL (3351) 6141 (代)

FAX (3226) 7030

印刷所 大日本印刷株式会社  
東京都新宿区市谷加賀町 1-1-1  
TEL (3266) 1111 (代)